

令和4年2月21日話題事項

令和4年2月18日資料提供済

公共建築物において紀州材の利活用が増えています

県が整備する公共建築物については、平成24年に制定した和歌山県木材利用方針に基づき低層建築物（注）においては、原則として木造化を図るとともに、県民の目に触れる機会が多い部分を中心に内装等の木質化を推進しています。

（注）高さ16m以下かつ階数4未満で延べ床面積3,000㎡以下の建築物

■紀州材の使用状況

今年度の公共建築工事においては、木造化が6施設で約574㎡、内装等木質化が12施設で約291㎡、合わせて約865㎡の紀州材を使用しております。

なお、木材全体に占める紀州材の使用率は約94%となっております。

■木造化の事例

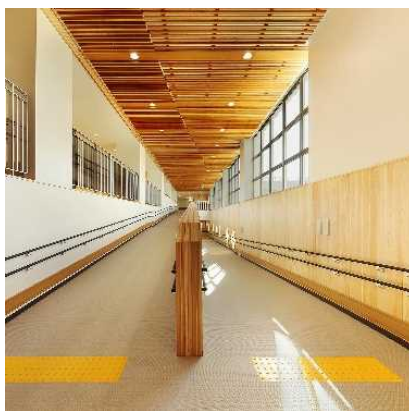
施設名	所在地	紀州材使用量	完成年月
熊野高校講堂	上富田町	272.4㎡	R4.9
ドクターヘリ避難格納庫	和歌山市加太	133.8㎡	R4.6
熊野高校寄宿舎	上富田町	71.8㎡	R4.7
岩出警察署職員宿舎	岩出市高塚	69.6㎡	R4.8
まちなみの駅（かつらぎ）公衆便所	かつらぎ町	14.2㎡	R4.8
まちなみの駅（湯浅）公衆便所	湯浅町	11.8㎡	R4.3

■内装等木質化の事例

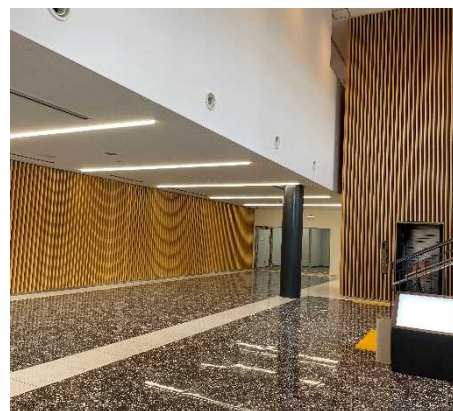
施設名	所在地	紀州材使用量	完成年月
南紀・はまゆう統合支援学校（仮称）校舎	上富田町	191.1㎡	R5.9
南紀・はまゆう統合支援学校（仮称）寄宿舎	上富田町	33.9㎡	R3.8
和歌山北高校北校舎体育館	和歌山市市小路	19.8㎡	R3.9
南紀白浜空港国際線ターミナル	白浜町	14.5㎡	R3.8
県庁第2南別館	和歌山市湊通丁北	13.4㎡	R4.2



ドクターヘリ避難格納庫
【工事中】



南紀・はまゆう
統合支援学校（仮称）校舎



南紀白浜空港
国際線ターミナル

問い合わせ先
担当課 公共建築課
担当者 山形
TEL 073-441-3248